

広島県 広島市 広報

町のすがた

(7月1日現在)

人口 男 3,345人 (0)
 女 3,625人 (0)
 計 6,970人 (0)
 世帯数 1,556 (+2)
 () は6月1日との比較

79年 第76号

発行 昭和49年7月15日
 新潟県 三島郡 三島町役場
 ☎ (025842) 2221
 印刷 長岡市北越印刷機



「あのようにしてセリが行なわれる
 のです。同じ野菜でも産地、時期、品
 質や入荷量の多少によってセリ値に大

きな違いが出てき
 ます。私たちは生
 産者と消費者の両
 者を考え、品質の
 良いものを豊富に
 食卓に運ぶため努
 力しています。」

6月27日長岡市
 公設地方卸売市場
 を訪ねた婦人学級
 のメンバーは、殺
 気立った大きな声
 が飛びかう場内に

「ケンカをしているみたい」と驚きな
 がらも係の人の説明に熱心に耳を傾け
 っていました。このほか、全国で3番目
 に開園した情緒障害児治療施設の「の
 ぎく学園」など3か所を訪問学習し、
 学ぶ一日を有意義に過ごしました。

長岡市に訪問学習—婦人学級—

学ぶふじん

7、8月の衛生行事

月日	種 目	対 象 者	と ころ	と き
7.16	成人病指導会	循環器検診(二次) 受診者	三島町 島育 三島町 公民館	13.00~
7.17	"	"	上島町 公民館	13.00~
7.19	乳児検診	生後3ヶ月~1才 未満の乳児	三島町 公民館	13.00~15.00
7.29	ジフテリア 百日咳 傷風	47.4.2生れから 49.4.1生れの乳児	"	14.00~15.00
7.31	レントゲン 検査	新保	新保 公民館	9.30~10.15
		下河根川	下河根川 公民館	10.30~11.1
		瓜生	瓜生 公民館	13.00~13.45
		氣比宮、藤川、宮沢	氣比宮、藤川、宮沢 公民館	14.00~1.30
8.1	"	上岩井	上岩井 公民館	9.30~11.00
		七日市	七日市 公民館	13.30~15.00
8.9	妊婦検診	妊婦一般	三島町 公民館	13.00~1.00

交通事故死の3倍!!

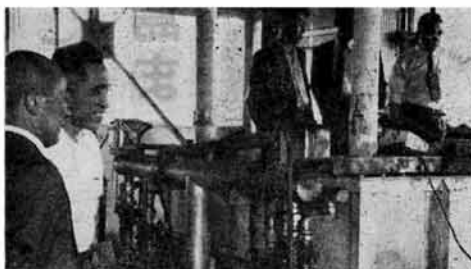
幼児の水死事故

幼児の水死事故の
 うち一番恐ろしい
 のは実は交通事故
 ではなく水死事故
 なのです。
 県下の今年五月
 までの一年間、幼
 児の交通事故死二
 十二人に対し、水
 死事故は五十四人
 もありました。
 幼児は水に異常
 とはいえる興味を
 示します。極端な
 例では三センチ
 ばかりの水でも
 溺れ、水死する
 ところも少なく
 ありません。水
 が危険といっても
 過言でないです。
 幼児が水に接す
 る機会が七、八月

は多くなります。危険な場所には
 「さく」や「ふた」をつけてくだ
 さい。そして、仕事に手を奪われ
 て子どもから目を離さないでくだ
 さい。そんなわずかな時間にと
 んどの悲劇が起っているのです。
 そしてこれからは海水浴もたけ
 なわ、子どもだけでなく、泳ぐ前
 の準備運動、疲れたり、体の調子
 の悪い時は泳がない、酒を飲んで
 ら泳がないなど、泳ぐ前の常識
 だけはみんな守って、海の季節
 を楽しく健康的にお過ごしくださ
 い。

茅野市(長野)から、鋸視察

六月二十六日、長野県茅野市鋸
 工業組合の役員五名が、町鋸工業
 組合の共同作業所など研究視察の
 ため町を訪れました。
 茅野市は、昨年の十一月号の本



説明する古見組長(左から2番目)

紙でも紹介した鋸の産地として全
 国的にも有名なところでは、三月に
 重油からガスに切りかえたばかり
 の新鋭機に質問が集中し、古見
 組長からこまかく説明を受け、
 「うちの組合でも今年度はぜひ共
 同焼入れ方式」を採用したい」と
 研修の成果を強調されていま

した。
 見学のあとの懇談の席で、鋸の
 価格にふれた際、三島町産の鋸の
 値段が少し安いということ、町
 の組合役員から「この点は、生産
 者として今後検討しなければなら
 ない」と新たな課題が生ずるなど
 お互いに「ひたすら鋸に生きる職
 人、今後も協力しあってゆきまし
 ょう」と友情も深めて帰られました。



みんなで行こう
 町民体育祭
 と き 7月21日
 と ころ 脇野町小学校



編集室から
 広報紙を大切にながく保存して
 いただくため写真のようなきれいな
 な表紙をつけて製本いたします。
 ご希望のかたは、既刊の広報紙
 をご持参のうえ実費二千五百円を
 添えて総務課に七月末日までにお
 申し込みください。
 一部欠損号がある場合には先着
 順に各号、十部程度用意してあり
 ますのでご相談ください。

出生届と妊娠届にはお持ちください

4月から乳児と妊産婦さんの医療費のうち個人負担分を町が負担することになったため、2つの届けには次のものが必要です。忘れずにお持ちください。

- 妊娠届には.....(1) 印かん (2) 医師の妊娠証明書 (3) 保険証
- 出生届には.....(1) 印かん (2) 母子手帳 (3) 保険証 (4) 出生証明書

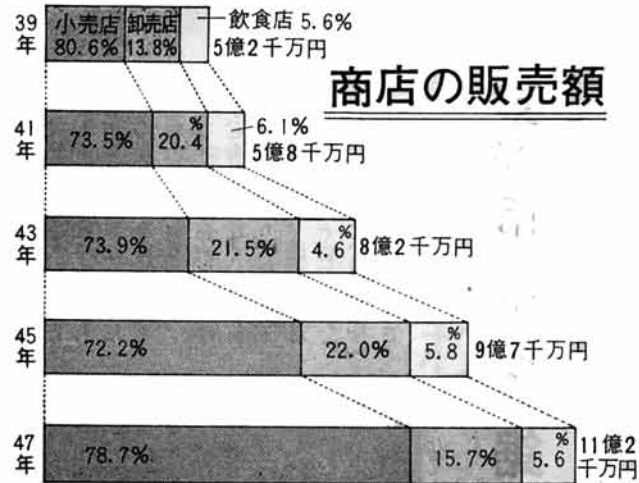
新しい法律 国土利用計画法

国民すべての活動の基盤で
 ある国土を、土地の投機的取
 引、地価の高騰からおさえ、
 乱開発を未然に防止する一方
 遊んでいる土地を有効に国民
 生活に生かすための「国土利
 用計画法」が成立しました。
 昨年「国土総合開発法案」
 として国会に政府提案されて
 以来、いわゆる日本列島改造
 論の「開発化法案」であると
 与野党間で見解がわかれ、そ
 の後、共産党を除く四党の議
 員立法による新しい法律とし
 て今回成立したものです。
 当初法案にはなかった遊ん
 でいる土地は県が買い上げた
 り、地価の高騰が予想される
 地域を県知事が指定し、その
 区域内の一定規模以上の土地
 取引は許可制とするなど規制
 的格の強い法律となっています。
 さらに、このような規制区
 域に指定されていない都市部
 市計画法という市街化区域に
 ついては二平方メートル以上、そ
 の他の都市計画法区域は五千平
 方メートル以上、それ以外の区域は
 一万平方メートル以上の土地の取引
 はすべて県知事に届け出るこ
 とが義務づけられます。
 法律にもとづいて、町でも
 この先「土地利用計画」を作
 成することになります。決定
 にあたっては、公聴会や意向
 調査などによって町民の意見
 が十分反映されるような方法
 と、議会の議決が必要とされ
 ています。

町の統計

(2)

商業統計調査から



昭和47年の商業統計調査の結果によると飲食店も含めた商店数は139店その年間商品販売額は11億2千3百万円、1店当り、8百万円程度で、卸売店の多い与板町にくらべて1店当り5百万円も少なくなっています。今年の結果は集計されていますが、年間販売額はおよそ17億円に達するものと思われれます。



昨年の町内流し

前夜祭にもぎやかに

8月16日は三島まつり

夏の夜空に二百五十発の花火が出そろった黄金の稲穂を照らした二百五十名の「踊り子」が町中を踊り流す「三島まつり」が今年も八月十六日、行なわれます。実施の中心となる三島まつり委員会では、とにかくみんなが楽しめるまつりにしようと、何回も委員会を重ね、このほど表のような行事の計画をまとめました。花火の打上げ場所は、安全を考慮して昨年より五百メートル南にのぼった地点(上岩井地内)に変更になります。



昼間5千3百台も

朝夕のラッシュ時は危険状態

—— 新保地内の県道 ——

町で最も交通量の多い新保地内での調査

大都市とその周辺では交通量の増加は横ばいの状態にあります。しかし、三島町周辺ではさらに交通量の増加が予想されます。増え続ける交通量に対処する道路の拡幅、歩行者、自転車交通に対する人命尊重の交通安全対策などが「こころばぬ先のつえ」として早急実現することが望まれます。

北陸地建管内の各県で、七月三日朝七時から夕方七時までの十二時間「全国春季交通量調査」が実施されました。三島町では、県道与板原線と七日市王寺川線の二地点を七日市で、長岡出雲崎線を上条で一地点、それと町独自の調査による、町の交通過密地新保地内のあわせて四か所で実施されました。新保地内は朝七時から八時までの一時間にバイクと自動車七百九十一台で一秒間に二・二台も通った計算になります。昼間十二時間の合計では、八秒に一台、約五千三百台もの交通量があり、特に朝夕のラッシュ時は、相当な危険状態にあるといえます。

まつり行事一覧

- 12日 夏野菜即売会
- 15日 前夜祭
- 16日 おどり町内流し
- 鼓笛吹奏楽パレード
- 職対抗野球大会
- 中元大出し抽せん会
- 植木即売会
- 錦鯉即売会

七夕参院選

町の投票率は87.58%

地方区候補者別得票数

(得票順)

候補者氏名	所属政党	得票数
亘 四郎	自民党	2,383票
しとま 裕	社会党	1,194
塚 田 十一郎	自民党	318
古 川 久	公明党	239
伊 藤 千穂	共産党	103

「保守逆転」を攻防に各党が激しくせり合った参議院議員選挙は

共産党の大きな躍進と、自民党の子想外の不振で、非改選議席とあわせて「保守」割合が、ほぼ均衡する結果に終わりました。今回の選挙は、投票時間の一時間繰り下げ、最近の物価問題などに対する関心の高まりから、三島町においても参議院議員選挙としては前回をうまわる投票率で、八七・五八割となりました。地方区の各候補の得票数は「表一」、また各投票所の有権者数と投票率は「表二」のとおりです。一方、全国区候補のうち三島町での上位得票者十名は次の候補でした。

(端数は省略しました)
かすや 照美(社) 四四一票
長谷川 仁(自) 四一六票
神田 博(自) 二二二票
山東 昭子(自) 二二〇票
上林 繁次郎(公) 二二二票
嶋山 威一郎(自) 一六六票
横山 フク(自) 一六五票
上田 みのる(自) 一五一票
宮田 輝(自) 一四四票
大谷 藤之助(自) 一二三票

投票所別投票率

(表二)

投票所	当日の有権者数	投票者数	投票率
三島町役場	1,404人	1,254人	89.32%
農協吉川事務所	641	543	84.71
上岩井公民館	426	383	89.91
天津保育所	687	617	89.81
藤宮公民館	515	454	88.16
七日市公民館	412	360	87.38
日吉小学校	898	753	83.85
合計	4,983	4,364	87.58

下河根川など五か所に

本年度の防火水そう新設



下河根川の設置予定地で打ち合せ

本年度、消防の防火水そうの新設は上条、中条、新保、瓜生、下河根川の五か所に決まりました。これは、国に対して新設を要望していた五か所のうち、このほど二か所分について補助金の内定があったもので、町では残りの三か所については、町単独事業として工事をする事になりました。今回新設することになったのは地下式の四十立方分の大きさのもので既設の三十五基と合わせると四十基完備することになります。設置する場所は、地元関係者、消防団関係者と話し合っており、地主のかたがたのご協力をいただき緊急度などを検討した結果決まったものです。

防火水そうの規模としては、最底今回作る四十立方分が以上が基準とされています。しかし初期消火には十分その威力を発揮する小規模の防火水そうも加えると八十二基となります。

それでも一刻を争う非常時を考えるとまだ十分とはいえないので、今後も必要度を考えながらさらに消防施設の充実には力を入れてゆかなければなりません。施設の充実も必要で重要なことですが火災については日ごろからみんなが十分注意をして火事の原因を起さないことが大切ではないでしょうか。ここ一、二年町でも火災の発生が多いようです。昨年は住宅の全焼が四棟、大事にいたらなかった「ボヤ」が五件もありました。さらに今年に入ってから住宅と作業所の二件の火災がありいずれも全焼しました。最近の火災は新建材の多用などによって火の回りが早く、初期消火に失敗したり、発見が少し遅れるとたちまち火の海となってしまう恐れがあります。「となりにも声かけ合って良い防火」これが今年の防火スローガンです。お互いに注意しあって恐ろしい火事から財産と生命を守ってください。

住宅資金融資のご案内 —住宅金融公庫資金—

住宅資金でお困りのかた、増、改築資金がたりないのかたに、住宅金融公庫では長期・低利の国の資金の利用をすすめています。

1. 最高融資額 310万円(木造・老人同居増しの場合)
2. 償還期間 18年以内(年5.5%、元利均等毎月払いほか)
3. 資格条件 土地の確保ができていないこと。収入によって融資額にも制限があります。
4. 申し込み 9月30日まで。近くの銀行などの「住宅金融公庫業務取扱店」に



スピードの出すぎ、疲れたときの運転はやめよう

夏の交通事故防止運動 7/21 ~ 8/20